

第68回 海外養殖魚研究会・養殖談話会要旨

日時 : 平成19年8月17日 午後6時から8時過ぎまで
場所 : 国際協力総合研修所 会議室

結果要約

今回は久しぶりの開催ということもあり、参加者全員に、経歴や興味を持っているテーマ、当研究会に対する要望などを発表していただき、その後、部屋をあらためて、ビール、スナックなどを取りながらの懇親会、という予定で会が始まりました。

参加された皆さんによる、熱の入った発表が続いたため、懇親会でも引き続いて発表が行われ、全員の発表が終わった後は、和気あいの雑談会となりました。

今後の当研究会の活動について、皆さんから出された意見の要約は以下の通りです。

- (1) JICAの中で水産分野技術協力に対する認識がきわめて希薄になっているので、開発途上国技術協力における水産分野の重要性について、研究会として積極的に情報を発信することが重要である。
- (2) 研究会として水産技術協力案件を形成することを考える必要がある。
- (3) 生産現場で使われているさまざまな水産技術を記録し、蓄積していくことが重要である。
- (4) 多様な途上国の環境の中で使われている水産養殖技術について、具体的な情報を積み重ね、会員間で交換することが重要である。
- (5) 大学、水産研究所、公益法人、民間研究機関、マスメディア、メーカー、コンサル、学生など多様な人間が集まっているので、研究会の中で意見、情報を交換することは大きな意義がある。
- (6) 養殖における、科学、テクノロジー、エンジニアリングの概念を明らかにし、各会員がどの分野にどのように関わっているかを意識して活動する必要がある。

参加者 (順不同)

酒井 清	元東京海洋大学教授
黒倉 寿	東京大学教授
岡本 信明	東京海洋大学教授
山川 紘	東京海洋大学客員教授
深野紀男	東京大学大学院研究生 元 JETRO、元東海大学非常勤講師
松里 寿彦	水産総合研究センター理事

木谷 浩	JICA 国際協力総合研修所専門員
佐々木 直義	JICA 四国センター所長
斉藤 悦夫	インテム・コンサルティング(株).
池田成己	(有)湊文社代表取締役
永井康豊	元日本配合飼料(株)
川上 高弘	日本配合飼料(株)
遠藤 文則	日本配合飼料(株)
松本 誠二	(株)科学飼料研究所
嵯峨 篤司	(社)海外水産コンサルタンツ協会
石谷 論	”
池ノ上 宏	(株)国際水産技術開発
小林 清春	”
森本 直樹	”
柴田 剛史	”
脇田 国香	”

計 21 名

次回の研究会

平成 19 年 10 月 19 日（金）に研究会を開くことを全員の同意で決定しました。

以上